

お知らせ 北海道地域医療振興財団からのお願い

－医師および医療機関の皆様へ－

1 地域医療支援に関する意向調査について

本年3月に北海道と北海道医師会が協同で実施した「医師の地域医療支援に関する意向調査」の結果を受けて、支援可能と回答された医師に短期支援の「ドクターバンク」への登録をお願いしています。6月20日現在で23人から登録があり、その内訳は次のとおりです。登録は今後ともお受けしますので、地域への支援のためご協力をお願いいたします。

診療科別（複数選択あり）

内科	循環器科	消化器科	呼吸器科	小児科	外科	整形外科	脳外科
10	2	3	2	4	1	4	2
耳鼻科	麻酔科	眼科	その他				計
1	1	1	4				35

希望圏域別（複数選択あり）

全道一円	道央圏	道南圏	道北圏	十勝圏	オホーツク圏	釧路根室圏
14	10	4		2		2

勤務形態別（複数選択あり）

一般外来	専門（検査）外来	日勤病棟管理	健診業務	日直・宿直	その他
14	20	5	10	17	2

2 求人登録の有効期間の設定について

現在、約290医療機関から常勤、短期診療支援、女性医師の求人を受けていますが、求人内容を常に最新の状態にするため、今年度から3年間の有効期間を設定しました。

登録から3年を経過した医療機関には個別にお知らせしています。速やかに更新をお願いします。また、募集内容の変更がありましたら、その都度、財団までご連絡ください。

3 常勤および短期診療支援の求人登録の拡大について

道内の医師不足が深刻な状態にあることから、絶対数の増加に向けて道外からの常勤医の招聘に重点的に取り組む考えです。今後は、総合診療医や一般内科・一般外科医に加え、専門医からの求職にも応えるため、医療機関からの幅広い求人登録を募集いたします。

また、1の短期支援診療医師の登録状況を踏まえ、一般外来、専門外来、検査外来等の支援を希望する医療機関からの新規および追加の求人登録をお待ちしております。

4 女性医師バンクによる紹介成立の取り組みについて

北海道および北海道医師会と連携して、平成18年3月に「女性医師バンク」を設置し、復職を目指す方や、育児・介護で勤務時間に制約がある方の支援をしています。

今後、このバンクによる紹介成立の増加に向けて、①柔軟な勤務形態、②復職に向けた研修体制、③院内保育などの育児支援体制を整備された医療機関を広く周知する事が重要と考えます。

女性医師の復職を促進している医療機関には、是非、当バンクへの求人登録をお願いいたします。

（「ドクターバンク」への求人・求職登録は財団HP <http://www.iryozaidan.or.jp>から行えます）